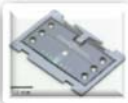


実施会場・研究室見学案内図

研究室見学は実施会場（IB電子情報館）で会場案内と当日受付を行います


バイオリボティクス研究グループ
(新井研)
航空・機械実験棟 3階311室
一回最大15人 事前予約不要

10:00 ~
30分単位で15:30まで
(12:00~13:00を除く)




触媒合成学研究室 (石原研)
工学部1号館 7階 719号室
一回最大20人
事前予約必要
(当日受付あり
No.1ブース)

15:00 ~ 15:30
16:00 ~ 16:30




生産プロセス工学研究グループ
(梅原研)
工学部7号館 A棟106室
一回最大12人 事前予約不要

11:00 ~ 11:30
11:30 ~ 12:00
13:00 ~ 13:30
13:30 ~ 14:00



電力機器・エネルギー伝送工学研究グループ(早川研)
工学部7号館 A棟 高電圧実験室
一回最大20人 **当日受付 (IB館)**

13:00 ~ 13:30
13:30 ~ 14:00
14:00 ~ 14:30
14:30 ~ 15:00




知能ロボット学研究グループ
(長谷川研)
航空・機械実験棟 2階215室
一回最大10人 事前予約不要

11:00 ~ 11:30
12:00 ~ 12:30
13:00 ~ 13:30
14:00 ~ 14:30




画像情報学研究グループ(藤井研)
IB電子情報館 北棟 8階東側
一回最大30人 **当日受付 (IB館)**

10:00 ~ 10:45
11:00 ~ 11:45
13:00 ~ 13:45
14:00 ~ 14:45




橋梁長寿命化推進室 (中村光)
ニューブリッジ(N2U-BRIDGE)
一回最大20人
事前予約不要

13:00 ~ 13:40
14:00 ~ 14:40



宇宙電磁観測研究グループ
(塩川研) IB電子情報館
北棟 7階717輪講室
最大20人
事前予約不要

14:30 ~ 15:30



マイクロ・ナノプロセス工学研究グループ(秦研)
工学部3号館 2階212室
一回最大10人
事前予約不要

10:00 ~ 17:00
随時見学可能



材料強度・評価学研究グループ
(巨研)
工学部2号館 2階255室
一回最大10人 事前予約不要

10:00 ~ 10:30
11:00 ~ 11:30
13:00 ~ 13:30
14:00 ~ 14:30




動的システム制御研究グループ
(東研)
工学部2号館 2階222室
一回最大6人
事前予約不要

12:30 ~ 14:10
随時見学可能



機能集積デバイス研究室
(宮崎研)
IB電子情報館
北棟 1階105室
事前予約必要



ブース展示・市民公開セミナー会場
研究室見学受付・案内場所

会場: **名古屋大学 IB電子情報館1階**
地下鉄名城線「名古屋大学」駅3番出口よりすぐ

テクノ・フェア名大2019 研究室・施設見学 タイムテーブル

専攻 学科	研究グループ名 出展代表者	見学施設名	見学内容	1回 人数	見学時間 タイムテーブル												受付・ 案内方法															
					10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30		16:00	16:30													
1	電子工学専攻 電気電子情報工学科	機能集積デバイス研究 研究室 宮崎誠一教授	IB電子情報館 北棟 1階105室	当研究室では、その半導体技術、特にシリコンナノテクノロジーの更なる高度化に貢献するために、材料科学からプロセス インデグレーション・デバイス化技術にわたる機動的な研究を推進しています。 当日は、実際に活用している最先端シリコンプロセス装置の見学とともに、ナノ構造評価のデモンストレーションを行いま す。	10							13:00	13:20	13:30	13:50													事前予約				
2	電気工学専攻 電気電子情報工学科	宇宙電磁観測研究グ ループ 塩川和夫教授	IB電子情報館 北棟717輪講室 (予定)	世界一の多地点高感度カメラや大型レーダーを使ってオーロラや地球周辺の宇宙空間を観測し、超高層大気と呼ばれる 「大気のてっぺん」から宇宙空間に続いていく高さの環境を研究しています。この高さは、オーロラが光っていると同時 に、国際宇宙ステーションや人工衛星が飛んでいるところでもあります。私たちの研究は、まだまだ未知のことが多いこ の領域の環境を明らかにするとともに、人工衛星の安全な運用にも役立っています。今回の見学では、講義室でスライド を使って、随時質問も受け付けながら、私たちの研究を紹介していきます。	20													14:30	15:30										予約不要 (IB館で 案内)			
3	情報・通信工学専攻 電気電子情報工学科	画像情報学研究グ ループ 藤井俊彰教授	IB電子情報館 北棟 8階東側	光線空間法とは、空間を伝播する光線を単位として情報を高密度に記述することで、究極の3次元映像を実現できる枠組みで す。例えば、光線空間を用いれば、ただ立体的に見るだけではなく、見る角度を変えると物体の側面が見えるような、本 当の意味での3次元映像を表示することも可能になります。3次元映像の撮影、処理、表示に関わる最新の技術を紹介しま す。	30		10:00	10:45	11:00	11:45				13:00	13:45	14:00														当日受付 (IB館)		
4	電子工学専攻 電気電子情報工学科	電力機器・エネル ギー伝送工学研究グ ループ 早川直樹教授	工学部7号館 A棟 高電圧実 験室	「感じてみよう！雷と極低温の世界」 雷が近くで落ちるとささまじい音と光が出ますが、これを実験装置で再現できます。ピカチュウでおなじみの10万ボルトの 放電の音と光を体験してみましょう。また、リニア新幹線は超電導を使用しますが、このためには液体窒素で-196℃まで冷 やす必要があります。このような極低温の世界を覗いてみましょう。	20											13:00	13:30	13:30	14:00											当日受付 (IB館)		
5	マイナ・ナノ機械理工学専攻 機械・航空宇宙工学科	生産プロセス工学研 究グループ 梅原徳次教授	工学部7号館 A棟106室	機能表面の創製や評価技術の開発を通じてグリーンイノベーションを目指しています。摩擦や摩耗を低減させる新材料の 開発は燃費改善や機械の長寿命化に有効です。炭素系硬質薄膜の新しい成膜技術の開発を通じて低摩擦・高耐摩耗性を有 する新材料の開発を目指しています。炭素系硬質薄膜の摩擦・摩耗メカニズムを解明するために様々な分析手法を駆使し て機能性表面の評価技術を開発してきました。【反射分光、X線光電子分光、オージェ電子分光、ラマン分光、赤外線分光 など】の分析手法を用いています。	12								11:00	11:30				13:00	13:30											予約不要 (IB館で 案内)		
6	有機・高分子化学専攻 化学生命工学科	触媒合成化学研究室 石原一彰教授	工学部1号館 7階 719号室	実験研究室(実験実施中の風景)・測定室(NMR, IR, GC, HPLC, LC-MS, GPC, X線回折装置、グローブボックス、旋 光計など)を見学できます。	20																					15:00	15:30				事前予約 ・ 当日受付 (IB館)	
7	マイナ・ナノ機械理工学専攻 機械・航空宇宙工学科	バイオリボティクス 研究グループ 新井史人教授	航空・機械実 験棟 3階311室	MEMSとナノテクノロジーを基盤としたロボティクス・メカトロニクスとバイオメディカル応用に関する研究を行って います。磁気駆動マイクロアクチュエータ、バイオアクチュエータ、マイクロ流体チップ、バイオニックヒューマノイド、 医療用マイクロデバイス、水晶振動子を用いたフイドレンジ小型力センサ、オンチップロボットによるマイクロ流体チッ プ内での高速細胞操作・計測・加工、希少細胞のダメージレス高速分離・分注などについて紹介します。また、MEMS技 術や微細加工(フォトリソグラフィ、ウェット・ドライエッチング)、マイクロ流体チップの製作、システム構築について 技術的な相談に応じます。	15					10:00											13:00										予約不要 (IB館で 案内)	
8	マイナ・ナノ機械理工学専攻 機械・航空宇宙工学科	知能ロボット学研究 グループ 長谷川泰久教授	航空・機械実 験棟 2階215室	「人の意思を瞬時に推定し適切な支援を行う人支援ロボット」や「離れた場所でロボットを操作するテレオペレーションシ ステム」、「人の目は捉えられない現象を捉えるビジョン計測システム」等のデモンストレーションとそれらの基盤技術 の説明を行います。	10								11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00												予約不要 (IB館で 案内)	
9	土木工学専攻 環境土木・建築学科	橋梁長寿命化推進室 中村光教授	ニューブリッジ	経年劣化橋梁を集めた実大橋梁モデルの概要(インフラの劣化状況)と、インフラの維持管理の際に必要な劣化評価技 術や非破壊診断技術を紹介します。	20																13:00	13:40	14:00	14:40							予約不要 (IB館で 案内)	
10	マイナ・ナノ機械理工学専攻 機械・航空宇宙工学科	マイクロ・ナノプロ セス工学研究グルー プ 秦誠一教授	工学部3号館 2階212室	秦研究室では、MEMS(Micro Electro Mechanical Systems: 微小電子機械システム)など微小な集積機械デバイスを実現 するために、新しい微細加工法やMEMS用新材料開発も含めた機動的な研究を行っています。 1. MEMS・マイクロセンサ 2. コンピナトリアル法によるMEMS用機能性材料・エネルギー材料探索	10												10:00															予約不要 (IB館で 案内)
11	マイナ・ナノ機械理工学専攻 機械・航空宇宙工学科	材料強度・評価学研 究グループ 巨陽教授	工学部2号館 2階255室	金属表面上の疲労き裂の修復技術の開発: 疲労き裂への電流印加により、き裂の修復を図り、そのメカニズム解明を目指し ている。マイクロ波原子間力顕微鏡の開発: 導電率、誘電率、透磁率等の電気的特性をサブマイクロオーダーで検出する装 置の開発を目指しています。 ナノワイヤ面ファスナーの創製: ナノワイヤは集積化が進む電子デバイスなどへの応用が期 待されている。本研究は機能性ナノワイヤ面ファスナーの創製を目指しています。	10								10:00	10:30									13:00	13:30							予約不要 (IB館で 案内)	
12	機械システム工学専攻 機械・航空宇宙工学科	動的システム制御研 究グループ 東俊一教授	工学部2号館 2階222室	ダイナミクスをデザインする基盤である、数理モデリング・制御理論、また関連する技術として機械学習に関する研究を 行っています。フィードバック制御の基本的なアイデアの説明と、制御理論の自動車等への応用を紹介します。また、機械 学習の手法を応用しデータ駆動でロボットの運動をデザインする研究や、マルチエージェントシステムに総体として望み通 りの挙動をさせるための制御の研究について紹介します。	6																										予約不要 (IB館で 案内)	